

2017年2月15日

SPD 会員各位

SPD 委員会

『Societas Philosophiae Doshisha 研究叢書』（仮） 原稿公募の案内

拝啓 余寒厳しい折柄、いよいよご発展の趣、大慶に存じます。日ごろより、SPD の運営にご協力いただき、この場を借りまして、篤く御礼申し上げます。

さて、2016 年度 SPD 年次大会（2016 年 9 月 18 日開催）の総会におきまして、田端信廣会長から紹介がありましたように、SPD 委員会では、これまで、『Societas Philosophiae Doshisha 研究叢書』（仮）（以下『SPD 研究叢書』という）の企画について、協議を重ねてまいりました。検討の結果、このたび、その企画書がようやく完成しましたので、ここにお届けする次第でございます。ご高覧頂戴できれば幸甚に存じます。

『SPD 研究叢書』は、年一回発行の機関誌『同志社哲学年報』とは違う視角から、会員の研究の成果を集積して、それを広く内外に向けて発信していくところにその狙いを置いています。それだけに留まらず、本書を通じて、たとえば、その刊行に向けた研究会を組織するというように、SPD の活動がこれまで以上にいっそう活発になっていくことも期待しております。

「企画書」にありますように、『SPD 研究叢書』に三つの部門を設けました。すなわち、主として、独語圏の哲学、仏語圏の哲学、英語圏の哲学に従って、『SPD 研究叢書』を三分冊にし、各巻ごとに主題を定めて、会員の業績をまとめていきたいと考えております。

つきましては、『SPD 研究叢書』の原稿を募集いたしますので、「原稿公募要項」にお目通しいただき、奮って、ご応募頂戴したくお願い申し上げます。

不明な点につきましては、お手数ながら、研究叢書担当の島田喜行幹事にお問い合わせください。末筆になりましたが、時節柄、ご自愛を衷心よりお祈り申し上げます。

敬具

【問合せ先】

研究叢書担当幹事 島田 喜行

E-Mail: yosshima@mail.doshisha.ac.jp

Tel: 075-251-3389（研究室直通）